# アルピニスト Ver.3.2.2 インストール手順書

## グルーン・ソリューションズ株式会社 2020年 6月4日

Rev	日付	説明
1	2015年09月01日	初版
2	2019年04月01日	ver.3.2.2 対応
3	2020年06月04日	Ver3.2.2改訂

1	前排	是条件	3
		ミドルウェアのインストール	
		インストールディレクトリ作成	
		MySQL事前準備	
		ストール	
		ダウンロードファイルの解凍	
		パーミッションの確認 (Linuxの場合)	
		アルピニストインストール	

## 1 前提条件

・アルピニスト Ver.3.2 を動作させる環境

サーバー OS	Liux,Windows など ※php/MySQL/Apache が動作する環境
サーバーメモリ	1GB以上 ※2GB 以上が望ましい
データベース	MySQL5.5以上
ミドルウエア	PHP5.5.X 以上 ※PHP7.2.X を推奨
Web サーバー	Apache2.2以上
ブラウザー	・Edge ※互換表示除く、Firefox、Safari、Chrome
クライアントメモリ	1GB以上

#### 2 インストール前準備

#### 2.1 ミドルウェアのインストール

Apache, PHP, MySQL をインストールします。

尚、検証環境など構築時には、上記をまとめてインストールできる XAMPP がお勧めです。 下記URLよりダウンロードできます。

http://www.apachefriends.org/jp/xampp.html

インストール後、下記の設定を確認してください。

・php.ini ファイルにて下記の設定を行います。

date.timezone = Asia/Tokyo

・httpd.confファイルにて下記の設定を行います。

mod\_rewrite が有効になっているか確認します。

有効になっていない場合は、下記の設定で mod\_write を有効にします。

LoadModule rewrite module modules/mod rewrite.so

次に

.htaccsess を読み込める設定になっているか確認します。

有効になっていない場合は、下記の設定で有効にします。

AllowOverride None → AllowOverride All

## 2.2 インストールディレクトリ作成

・Apache からアクセスするアルピニスト用のディレクトを作成します。

※デフォルトのディレクトリ名: alpinist

※アルピニスト呼び出し時のURLが、http://(host 名)/alpinist/となるディレクトリです。

・Linux の場合、Apache が読み込み/書き込みできるように chown や chmod コマンドで ディレクトリオーナーやのパーミッションを変更しておいてください。

## 2.3 MySQL事前準備

・MySQL データベースと MySQL ユーザーをインストール前に作成します。

※アルピニストインストーラでMySQLデータベースやユーザーは、自動作成されません。

※デフォルトのデータベース名: alpinist322

※デフォルトのユーザー名 : alpinist322 (パスワード:alpinist322)

## 3 インストール

## 3.1 ダウンロードファイルの解凍

ダウンロードした alpinist-\*\*\*-322.zipをインストール前準備で作成したディレクトリに配置します。 次に unzip により zip ファイルを解凍します。

解凍後、zipファイルは別ディレクトに移動させるか削除します。

### 3.2 パーミッションの確認(Linuxの場合)

解凍後に展開されたファイルやディレクトのオーナーとパーミッションを Apache が読み書きできる様に chown や chmod コマンドで変更します。

## 3.3 アルピニストインストール

下記のURLをブラウザに入力しインストールを開始します。

http://(サーバー名)/alpinist/kickstrat.php

※アルピニストインストール用ディレクトリ名をデフォルト以外にした場合は、 URLを作成したディレクトリ名に変えて実行してください。

起動後、画面の指示に従いインストールを行ってください。



※「alpinist-free-322.jpa」ファイルを選択します。 zip ファイルではありません。 「開始」をクリックします。





インストールがはじまり、上記の画面が表示されたら「インストーラを実行」をクリックします。

1

インストールに必要な各種設定を行います。

まずは、チェック項目が表示されヘッダー部が下記の状態になります。



「Pre-installation check」全項目が「Yes」になっていることを確認します。

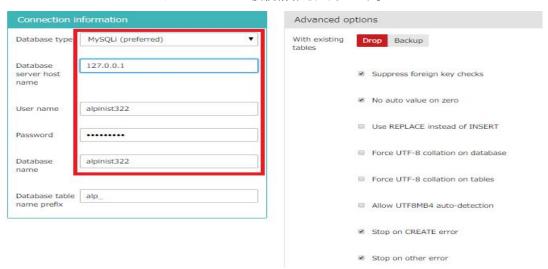
また、「Recommended settings」全項目が「推奨(緑色)」になっていることを確認します。

↓ 「Next」をクリックします。

新しいシステムへのインストール時に WARNING が表示された場合、「はい」をクリックします。

 $\downarrow$ 

データベースの接続情報を入力します。



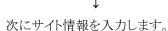
ホスト名、ユーザー名、パスワード、データベース名には、 MySQL 前準備で作成した情報を入力します。 データベースタイプは、「mysqli」を指定してください。

→
「Next」をクリックします。

-



データベースの復元が完了したら、「Next step」をクリックしてください。





サイト名やメールアドレスを設定します。

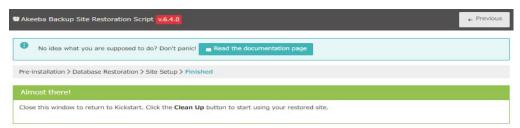
管理者のパスワード、メールアドレスを設定します。

※一時ファイルディレクトリとログディレクトリは

インストールしたフォルダのディレクトリが設定されていることを確認してください。



インストールが完了し、下記の画面が表示されます。



上記の画面(タブ)を閉じます。



## 別画面(タブ)に残っている Akeeba 画面を表示させ「クリーンアップ」をクリックします。 本操作により、不要となった jpa ファイルや kickstart.php が削除されます。 以上でインストール完了です。

.....

インストール完了後、管理画面にアクセスするには、以下の URL を指定します。

http://(ドメイン名)/alpinist/administrator/

※アルピニストインストール用ディレクトリ名をデフォルト以外にした場合は、 URLを作成したディレクトリ名に変えて実行してください。